

違憲立法の採決強行は許されない

「戦争法 **安保法制** 廃止の国民連合政府」を

国民の強い反対を無視し、憲法9条をふみにじって、戦争法を強行した安倍政権。日本共産党は、この暴挙を糾弾するとともに、戦争法を廃止する連合政権を提案しています。



日本共産党

国民のたたかいをさらに発展させ 安倍政権をうちたおそう

「戦闘地域」での兵たん、治安活動、米軍防護の武器使用、集団的自衛権——海外での武力行使に道をひらく戦争法を、一刻たりとも放置するわけにはいきません。

安倍政権を打倒し、日本の政治に立憲主義と民主主義をとりもどしましょう。

「廃止」の政党、団体、個人が共同し 国民連合政府をつくろう

日本共産党は、戦争法廃止の一点で一致するすべての政党、団体、個人が力をあわせて「国民連合政府」をつくることをよびかけます。政策・立場のちがいを互いに留保・凍結し、大同団結しようという提案です。

つぎの国政選挙で 野党の選挙協力をおこなおう

日本共産党は、「戦争法廃止の国民連合政府」で一致するすべての野党と選挙協力をおこなうために誠実に力をつくします。昨年の総選挙の沖縄1~4区

では、「基地建設反対」の一点で選挙協力しました。立憲主義・民主主義・平和主義をつらぬく新しい政治をご一緒に実現しましょう。

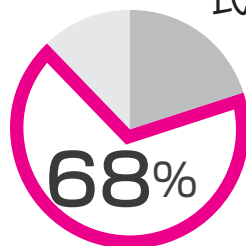


「最後は政権を変えるしかない」

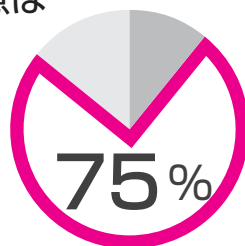
長谷部恭男
早大法学大学院教授

「今回の安保法制を廃止する法案を提出して成立させるだけでは駄目で、集団的自衛権行使を容認した閣議決定を「間違っていた」と、元に戻してもらわないといけな」 「東京」9月18日付

民意は



今の国会で
成立させる必要ない



説明が
つくされてない

「朝日」9月14日付

Check!!

ぜひごらんください

志位委員長の記者会見 (党HP)



2015年10月号外

発行 ● 日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

☎03-3403-6111 FAX03-5474-8358 ホームページ <http://www.jcp.or.jp>